



D-sign-clean NW-AT

取扱説明書

安全上のご注意

お使いになる前に必ず最後までお読みください。

「安全上のご注意」には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の方への損害を未然に防止するための注意事項が書かれています。製品をご使用になる前に、必ず最後までお読みいただきますようお願い致します。



誤った取り扱いをしたとき、
死亡や重症に結びつく可能性のあるもの



誤った取り扱いをしたとき、景勝または
店舗などの損害に結びつく可能性のあるもの



必ずしなければいけないことを示しています



してはいけないことを示しています。

※ このマニュアルには全機種共通の注意事項が記載されております。該当しない部分もあり得ますが、ご了承ください。

警告



指示 ☐ 一つのコンセントを本製品だけで単独で使用する **火災の原因**

ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しない。

☐ 電源プラグは根元までしっかりと差し込む **火災の原因**

☐ 電源プラグやコンセントのホコリは定期的に取り除く **火災の原因**

☐ 異常や故障時には使用を中止する **火災・感電の原因**

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き
点検・修理を依頼してください。

☐ 自分で製品を使用できない方には、必ず本機取扱担当者が付き添う
火災・感電・けがの原因

警告



禁止

☐ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない **感電の原因**

☐ 濡れた手で本体内部を触らない(USB操作含む) **感電の原因**

☐ 屋外では使用しない **故障の原因**

☐ 電源ケーブルを曲げない **火災・感電の原因**

☐ 穴や隙間、開口部に指やピン、針金などを差し込まない **感電・けがの原因**

☐ 機器本体の通気口を塞がない **火災・故障の原因**

☐ 改造しない **火災・故障の原因**

注意



指示 ☐ 決められた設置方法に従う **火災・感電・けがの原因**

不安定な場所で設置はやめ、平らな面で設置する

☐ 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く **火災・感電の原因**

電源ケーブルを無理に引っ張らない

☐ 長時間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜く **火災の原因**

☐ 機器本体が転倒したときは使用を中止する **火災・感電・けがの原因**

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き
点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意



注意

- ☐ 本体機器を移動させる場合2名以上で運ぶ けがの原因
- ☐ 本体機器の内部のホコリは定期的に取り除く 故障の原因

その他

- ☐ ディスプレイのブラックアウトや焼けが起こった場合は直ちに使用を中止する 故障の原因
※「映像の一部が黒っぽくなっている」参照
- ☐ 自動電源はすべてOFFにして使用(使用不可) 故障の原因
※「電源をONにしてもすぐにシャットダウンしてしまう」参照
- ☐ 本製品はクーリングオフ制度対象外
※ 返品は一切お受付できません
- ☐ 故障や修理はすべてセンドバックサービスでの対応
- ☐ 自然故障時の配送費用はお客様と弊社負担
お客様のもとから工場までの配送料はお客様にご負担いただき、弊社からのご返送代金は弊社が負担いたします(例外なし)。
- ☐ 自然故障の保証年数は1年間
ただし弊社工場で保管がある場合はその期間からが保証期間となります。(お客様のものに到着次第適用)
- ☐ メンテナンスを怠ったの不具合は自然故障対象外
- ☐ その他使用上の注意や禁止事項・連絡は保証書や本誌に記載
本誌を必ずお読みください。
読まれていないお客様のご使用はお断りしておりますので、ご了承ください。
- ☐ プリインストールされているアプリケーションにつきましては、弊社ではサポートをお受けいたしかねます。

目次

取扱説明書

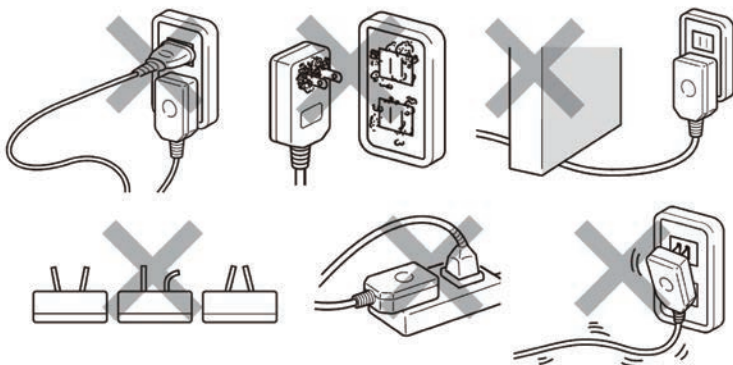
【A】ご使用の前に(電源部分)	P.4
【B】自然故障とは?	P.4
【C】センドバックサービス・メンテナンスについて	P.4
【D】納品時の付属品について	P.5
【E】消毒液等の補充について	P.5
【F】D-sign-clean 構造と各部名称	P.5
【G】IR(赤外線)センサーのしくみと性質	P.6
【H】設置場所の環境について	P.6
【I】計測位置について	P.7
【J】Wi-Fi接続について	P.7
【K】オートディスペンサーについて	P.8
【L】電源ケーブルについて	P.8
【M】外部ストレージとの互換性について	P.9
【N】故障かな?と思ったら	P.9
電源プラグをコンセントに差し込んでも画面が映らない	p.9
映像が再生されてすぐに消えてしまった	p.10
音が出ない	p.10
映像の一部が黒っぽくなっている	p.10
【O】搭載アプリについて	P.11

【A】ご使用の前に(電源部分)

「電源プラグ・電源ケーブル・コンセント」の定期点検

トラッキング現象や電源プラグ・ケーブルの接触不良・断線などで不具合が増加する傾向にあります。製品を正しく安全にお使い頂くために、定期的に点検を行ってください。

電源プラグ・電源ケーブル・コンセントの安全確認



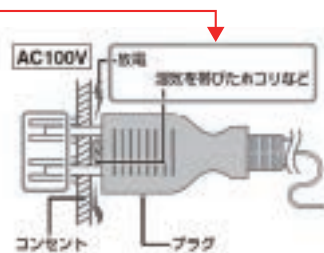
トラッキング現象とは？

トラッキング現象とは

火災の原因となる自然現象です。コンセント周りにほこりが溜まると、そこに湿気が加わることで異常電流が流れやすくなります。異常電流が長時間続くと、電源プラグやコンセントの表面が炭化し、最終的に放電現象と火災を伴います。これがトラッキング現象です。トラッキング現象は、定期的なお手入れで防ぐことができます。

電源プラグとコンセントの接触不良に注意しましょう

電源プラグがコンセントの根元までしっかり差し込まれていないと、刃受けとプラグの刃が十分に接触できず、コンセントが発熱します。この状態のまま使用し続けるとコンセントやプラグが熱で変形・変質して、さらなる発熱や火災の原因になります。



【備考】電源プラグやケーブルについての使用法は問い合わせください

電源確保はどのようにしたらいいか？ケーブルが短くて延長ケーブルを使用したい、などお困りの場合はご連絡ください。

【B】自然故障とは？

自然故障とはどんなものか？

とよく聞かれますが、メンテナンスを怠っての不具合や故障は自然故障としてご対応出来ませんので、予めご了承下さい。

自然故障は正常な使用で不具合が発生した場合のみの保証対象となります。

下記の項目では自然故障対象となりませんので、ご注意下さい。

- ・メンテナンスを怠っての不都合や故障
- ・消耗品の破損や不具合
- ・ブラックアウトやディスプレイの焼け
- ・スピーカーの音割れなど
- ・その他弊社工場が有料故障と判断した場合

【C】センドバックサービス・メンテナンスについて

本製品は海外パーツ生産・国内組の製品となります。

不具合や故障・修理対応は国内工場にて行いますので、センドバックサービス(※)にて対応させていただきます。

※商品を弊社に直送していただき、修理等の対応後にご返送するサービスです

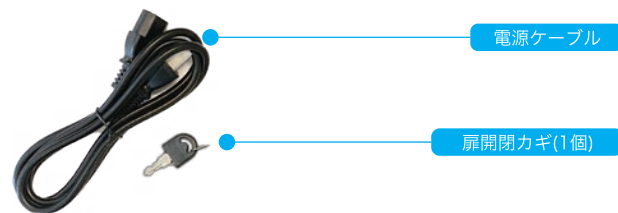
ほこりやチリも内部に入りますので、定期的なメンテナンスはお客様・弊社のいずれかでしっかり行って頂く必要があります。

》お客様対応の場合は、エアスプレー等にて定期メンテナンス

【注意】センドバック配送費用は故障内容で変わります

自然故障(保証期間1年)であっても、片道分の配送料(お客様→工場)はお客様にご負担いただき、返送時の配送料は工場負担になります。有料故障の際の配送料はすべてお客様のご負担となります。

【D】納品時の付属品について



掲載写真は現行品の形状になります。商品のデザイン、仕様、外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

ご到着後はすぐに開封して頂き、付属品の確認を行って下さい

配送中に破損や不具合・付属品の不足などが起こる場合がございますので、到着後すぐに開封のうえ、確認していただきますようお願いいたします。

パーツは海外生産のため、多少の小傷等がある場合がございますが、保証対象外となっております。ご了承ください。

【E】消毒液等の補充について

!!! 基盤を濡らさないようにご注意ください !!!

消毒液等をディスペンサーに補充する際、誤って基盤を濡らしてしまうとD-sign-clean が正常に動作しなくなる恐れがあります。くれぐれもご注意ください。



残液センサー付根部分には触れないでください。こちらを捻ると液漏れの原因になる恐れがあります。

【補充方法】



タンクの蓋を外す

周囲にかからないよう静かに注ぐ

【本体取付時のご注意】



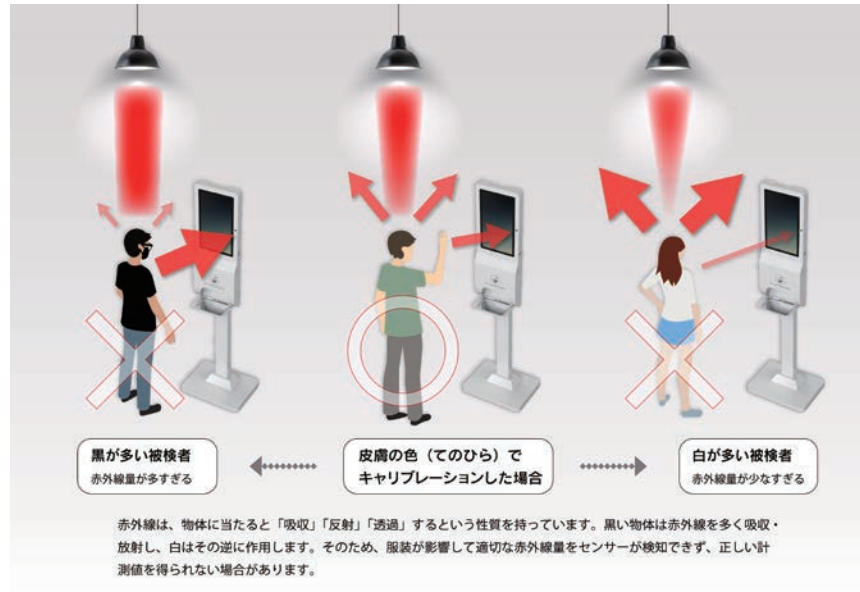
タンク下部のキャップをしっかりと締めてください。緩んでいると液漏れする恐れがあります。

【F】D-sign-clean 構造と各部名称



掲載写真は現行品の形状になります。商品のデザイン、仕様、外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

【G】IR（赤外線）センサーのしくみと性質



IR（infrared radiation = 赤外線）センサーとは

絶対零度以上のすべての物体は赤外線を放射しています。IRセンサーがその赤外線をキャッチして、電気信号に変換し、周囲温度や放射率などの補正をして、温度の単位で表示します。

水銀など、熱膨張を利用した検温器は環境の影響を受けにくいため、計測結果が比較的安定します。しかし、密着しないと検温できないという点に置いて、感染症対策には不適と言えます。

周囲の影響を受けやすいIRセンサーで安定した計測を行うために、光や温度などの環境変化が少ない場所に設置していただくことと、補正のための定期的なキャリブレーションが必須になります。

キャリブレーション（温度校正）とは

IRセンサーは、物体が放射する赤外線をキャッチしますが、その放射率（ ϵ ）は物体によって違います。同じ温度のものを計測しても、放射率が低ければ、検温値も低く表示されてしまうのです。

また環境温が変化することで、被検体の放射する赤外線量も表示される計測値も変わってしまいます。

そこで、「皮膚の放射率」「設置箇所の室温」などを、D-sign Clean に学習させて、適切な計測値が表示されるように設定することをキャリブレーションといいます。

定期的にキャリブレーションを行うことで、適切に補正された計測値を得ることができます。

末梢温と中核温（深部体温）

人の体温は、厳密には中核温と呼ばれる脳や内臓などの温度をいいます。これらの深部体温は外部の影響を受けにくく、その値は安定しています。しかし、一般的には測定しやすい腋窩や口腔で検温することが多いと思います。これらは末梢温（皮膚温）と呼ばれ、室温など外からの影響を受けやすくなります。つまり、ふだん私たちが体温と認識しているのは、簡易的な計測による目安の温度、とも言えます。

D-sign Clean は、多数の体表温を計測し、平均的な温度なのか高い温度（発熱）なのかを相対的に判別するデバイスとしてご使用ください。

【H】設置場所の環境について

D-sign Clean のセンサーは、次のような環境や条件が苦手です。



直射日光が当たる



照明の光が強く当たる



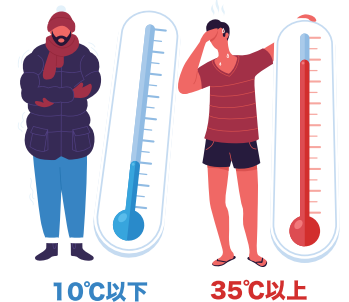
外気で頻繁に環境が変わる



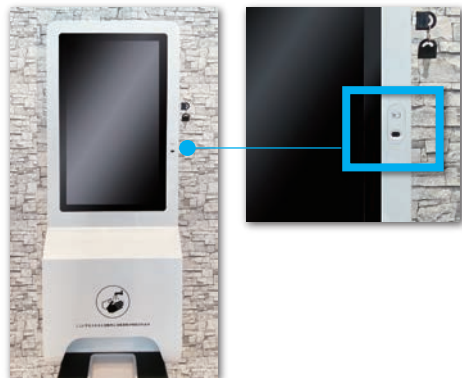
頭部に黒の割合が多い（眼鏡・帽子・前髪など）

朝晩と昼間の室温差が大きかったり、ある時間帯だけ機器本体に太陽光が当たるなど、環境温・環境光の差が大きいと適切に計測できない場合があります。

止むを得ず変動の大きい環境下に設置する場合はこまめなキャリブレーションによってその差を補正します。



【I】計測位置について



ボディIRセンサー位置

センサーに近づきすぎると（5～10cm）、実際よりも高い体表温が検出される場合があります。キャリブレーション（※）後、床にマットやシール等で立ち位置を示すマークを設置することをお勧めします。



シール貼付の例

センサーの前のほうが検温されやすい特徴があります。ディスプレイの中心よりもやや右側（センサー寄り）に立っていただくと、センサーが反応しやすく、よりスムーズに検温していただけます。センサー位置を示すシールなどの貼付をお勧めします。

※ アプリ取扱説明書p27をご参照ください



つま先にこのラインを
合わせてお立ちください
※より正確な検温が可能です

オプションとして、検温位置補助シートをご用意しております。アプリに寄る計測距離と連携することで検温精度が向上します。

【J】Wi-Fi接続について



Wi-Fiが接続できない・途中で切断される

【セキュリティ設定・ファイアウォール】

ルーターのセキュリティ設定やファイアウォールなどによって、インターネットが接続できなかったり、切断される場合があります。これらのセキュリティ機能が保護効果を高めるために過剰に働き、接続に干渉するためです。

■ 試してみることに

一時的にセキュリティ機能を停止させて、インターネットに接続します。接続ができるようなら、ルーターのセキュリティレベルを低く設定してください。

- ※ WPA では問題なく接続されます。WPA2 は正式にサポートしていないため繋がらない場合があります。
- ※ 設定変更については、お使いのルーターメーカーまでお問い合わせください。
- ※ セキュリティレベルを下げて接続設定する場合は、そのリスクをルーターメーカーに確認することをお勧めしております。
- ※ セキュリティレベル変更による被害・損害が出た場合、当社では一切責任を負いかねます。予めご了承ください。

D-sign Clean に無線 LAN 子機を接続してください。

【ルーターと本体の距離】

ルーターと端末の距離が離れていると電波は届きにくくなります。電波は障害物にぶつかると弱まりながら反射する性質を持っているためです（材質によって減衰率や反射率は異なり、紙や木材などはある程度突き抜けることができます）。鉄筋コンクリートなど構造に金属を利用している建物や、無線ルーターと本体の間に壁や家具などの障害物がある場所などは、それらが妨げとなり、電波が届きにくくなる場合があります。

※建物の構造や遮蔽物など、ご利用環境により距離は異なります。

■ 試してみることに

ルーターとの距離を近づけてください。
本体との間の障害物をできるだけ少なくしてください。
D-sign Clean に無線 LAN 子機を接続してください。

【他機器の電波干渉】

ルーターの近くに電子レンジなど、同じ帯域（2.4GHz）を使用する家電があると、電波干渉を受け、接続が不安定になることがあります。また、近い地域に Wi-Fi を利用した機器（ノート PC やタブレットなど）が多数存在する場合も電波干渉を受ける可能性があります。別々の無線 LAN システムを同じ周波数で利用するため、帯域がバッティングしてしまうためです。

■ 試してみることに

出来るだけ他の家電とルーターを離してください。
※本機は2.4GHz専用です。5GHz帯には対応していません。ご了承ください。
D-sign Clean に無線 LAN 子機を接続してください。

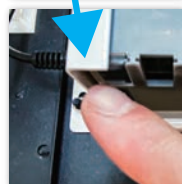
【K】オートディスペンサーについて



上部に深く入れる



手前に浅く入れる



センサー位置

消毒液の誤噴射を防ぐため、センサー位置はやや奥まっております。そのため消毒の際には、上部奥へ手を入れていただく必要があります。距離や角度など、手の位置によってはセンサーが反応しない場合がありますが不具合ではございません。使用时にはご注意ください。



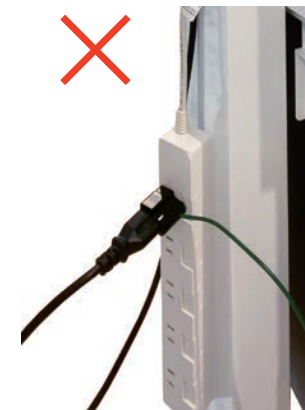
シール貼付の例

センサー位置の近くに、シール等で「上部奥へ手を入れる」等と説明を記しておくことをお勧めします。

【L】電源ケーブルについて



重さで負荷がかかっている例



【注意】ケーブルに負荷をかけないでください

電源ケーブルに重い延長コードをぶら下げないでください。ケーブルに負荷がかかり熱を持つことがあり、発火の原因となる可能性があります。

【M】外部ストレージとの互換性について

動画や静止画を再生する場合に、USBメモリーやSDカード等の外部ストレージを使用することもできますが、それらの外部ストレージの中には、機器との相性問題で正常に動作しない場合もあり得ます（最初から、もしくは時間の経過と共に、動画がフリーズしたり、認識しなかったりの症状が確認されています）。そのような場合には、ご使用を直ちに止め、互換性のあるものと交換してください。ロットや出荷時期によっても異なりますが、比較的相性が良いことが確認されている「**Transcend**」社製、または「**シリコンパワー**」社製をお勧めいたします。



本体内のUSBスロット



【注意】一日何百回も再生! 外部ストレージ(USBやSD等)の劣化にご注意を

60秒の動画を1本、液晶サイネージで再生すると、8時間/日で480回再生されます。10日で4,800回、4ヶ月ほどで50,000回もの再生回数です。精密危機であるUSBメモリーは使用頻度により劣化が生じます。動画再生時の不具合では、まずUSBメモリーのチェックをしっかりと行ってください。

【N】故障かな?と思ったら

修理をご依頼頂く前に、以下の項目をご確認ください。
それでも正常に作動しない場合は、ご連絡お願いいたします。

【症状】 電源プラグをコンセントに差し込んでも画面が映らない

確認事項 1.

- ・電源ケーブルと本体が確実に繋がっていますか？
- ・電源プラグとコンセントは確実に差し込まれていますか？

対処法

- ・機器本体と電源ケーブルをしっかりとつなげてください。
- ・次に電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
(延長ケーブル非推奨)

確認事項 2.

- ・電源プラグ・電源ケーブルの破損や断線はございませんか？

対処法

- ・断線の可能性が高い場合は直ちに使用を中止し、ご購入いただいた代理店・販売店までご連絡をお願いします。

確認事項 3.

- ・メニュー画面や設定画面は表示されていますか？それとも、画面そのものが映っていませんか？機器の他の部分は通電していますか？（上部のスイッチが点灯していれば通電しています）

対処法

- ・メニュー画面や設定画面が表示される場合は機器本体やディスプレイは正常に動作しています。外部ストレージ（USBやSD等）または映像コンテンツの不具合の可能性をご確認ください。

【症状】 映像が再生されてすぐに消えてしまった

確認事項 1.

- ・推奨の外部ストレージ（USBやSD等）をお使いですか？
- ・外部ストレージ（USBやSD等）が不具合を起こしていませんか？
- ・映像コンテンツ等が破損していませんか？

対処法

- ・外部ストレージ（USBやSD等）を交換してください。
- ・映像コンテンツを更新してください。

確認事項 2.

- ・映像コンテンツは適切な容量・拡張子・サイズになっていますか？

対処法

- ・拡張子は静止画＝jpg/png、動画＝mp4。サイズは1080×1920推奨です。

確認事項 3.

- ・機器本体に差し込まれているUSBメモリーを抜き、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。その状態で約1分以内に設定画面が表示されますか？

対処法

- ・設定画面が表示される場合は機器本体やディスプレイは正常に動作しています。外部ストレージ（USBやSD等）または映像コンテンツの不具合の可能性をご確認ください。

【症状】 音が出ない

確認事項 1.

- ・推奨の外部ストレージ（USBやSD等）をお使いですか？
- ・外部ストレージ（USBやSD等）が不具合を起こしていませんか？
- ・映像コンテンツ等が破損していませんか？

対処法

- ・外部ストレージ（USBやSD等）を交換してください。
- ・映像コンテンツを更新してください。

確認事項 2.

- ・映像コンテンツに音（音声）は入っていますか？

対処法

- ・音（音声）が映像コンテンツに入っていない場合は、音は出ません。コンテンツのデータをご確認ください。

【症状】 映像の一部が黒っぽくなっている

映像の一部が黒くなるのは「ブラックアウト」と呼ばれる現象が原因と考えられます。ディスプレイの温度が上昇しすぎた際に発生します。長時間直射日光に当たったり、強い西日が差し込むような場所に設置された場合に多発します。

※ 稀に映像データの不具合で黒変が見えることもあります。

右記では画面真ん中が黒っぽくなっている状態です。
ブラックアウトは色々な場所から始まりますので、ご注意ください！

1. 直射日光に長時間当たり続けている

2. 内部温度が上昇している (ディスプレイ表面温度が上昇している)

※上記の2つのパターンでよく起こる現象ですが、必ずしも気温の高い夏に起こるとは限りません。関係する重要な要因は、太陽の角度と機器の設置方向です。ディスプレイの前面ガラスがレンズのように太陽光をディスプレイの一部分に集中させてしまうと、その部分だけが異常に高温になるためこのような現象が生じます。ブラックアウトを繰り返すと、黒い斑点のようなものが発生し、完全に消すことができなくなる恐れがありますので、ご注意ください。（機器の向きを少し変えるだけでも改善される場合がありますのでお試しください）



【対処法】 ブラックアウトかな？と思ったらすぐに電源OFF

ブラックアウト現象が頻発したり、長時間そのまま放置していると、「ディスプレイの焼け」となり、修理不可になる可能性が高まります。

※ ブラックアウトやディスプレイの焼けは保証対象外となっています。

ブラックアウト現象が発生したら、ただちにの電源をOFFにし、涼しいところで保管してください。内部温度やディスプレイ表面温度が下げること、正常な表示に戻ります。

ブラックアウトを防止するには直射日光を当て続けない、適度に向きを変えるなどの対処法があります。

【0】搭載アプリについて

D-sign-cleanに搭載されたアプリについては、以下のURLをご参照ください。

<https://d-sign-clean.com/dl/>



D-sign-clean製品ホームページ

<https://d-sign-clean.com>



2020.12.04 改訂

■製造・発売元

ハードウェアの開発・設計・組立からシステム開発、AI、アプリケーション開発、各種コンテンツ制作をワンストップ！



ネットドア株式会社
www.netdoor.co.jp



【札幌本社】 〒001-0012 札幌市北区北12条西4丁目1-6 松崎北12条ビル1F
【サテライト】 〒001-0012 札幌市北区北12条西4丁目2-21-203
【工場】 〒252-0156 神奈川県相模原市緑区青山 2422-1
【関東支店】 〒252-0336 神奈川県相模原市南区当麻 897-4
【関西営業所】 〒604-8241 京都市中京区釜座町 22-5F
【中国深圳ランチオフィス】 深圳市宝安区福海街道中城智造嘶园云谷A座6楼RS

■営業窓口 ✉ info@netdoor.co.jp (24時間対応)

■ネットドアブランド

